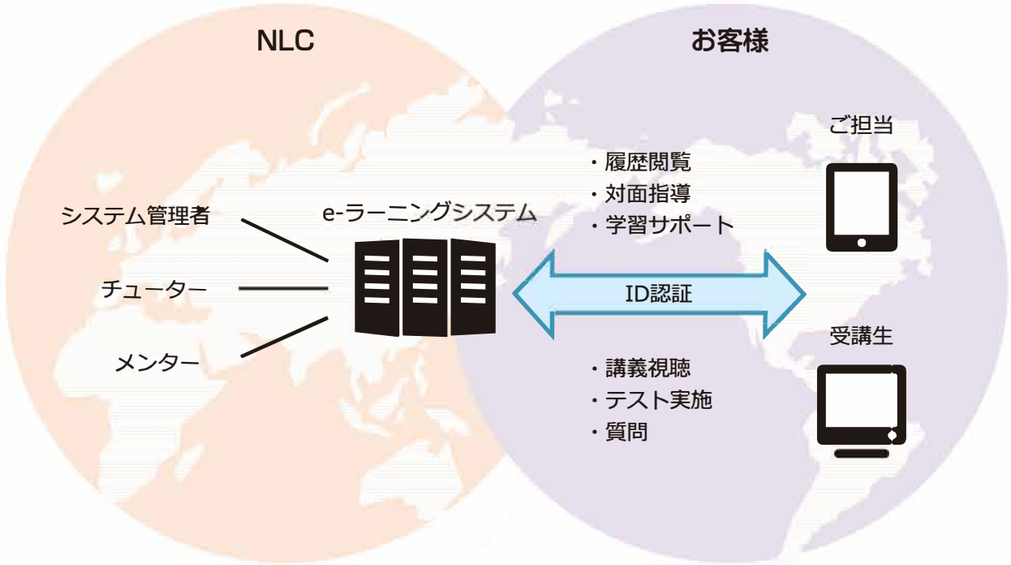
eラーニング概要



サポート体制

- チューター・メンターによる学習サポート
- 記述式問題の個別フィードバック
- 担当者向けの「管理者アカウント」
  ＋「進捗レポート」で管理の負担が少ない

システム概要

- 導入しやすいASP型システム
- 個別ID認証

動作環境

	Windows	iPad
OS	日本語版Windows7以上	iOS最新版
WEBブラウザ	InternetExplorer10以上 Chrome 最新版	Safari 最新版 Chrome 最新版
サウンド	スピーカーまたはイヤフォンで音が鳴ること	-
グラフィック	1024×768以上	-
通信速度	1Mbps以上 ※インターネット接続料は各自の負担となります	

トライアル版もご用意しておりますのでお気軽にお問合せください。
法人様のご要望をお聞きし、法人様に最適な「e- ラーニング講座」をご提案させていただきます。

KRIPTON 株式会社クリプトン www.kripton.co.jp
NLC ネットワーク・ラーニング・センター 株式会社ネットワーク・ラーニング・センター www.nlc-e.com

お問い合せ先：**株式会社ネクサス**
http://www.byoin.com/
〒105-0012
東京都港区芝大門1－1－30 芝タワー4F
TEL：03-6432-4419

net de Manabu

e-ラーニング
情報リテラシー講座

情報社会を生き抜くためのリテラシー能力の向上に。

株式会社 ネクサス NEXUS

情報リテラシーとは

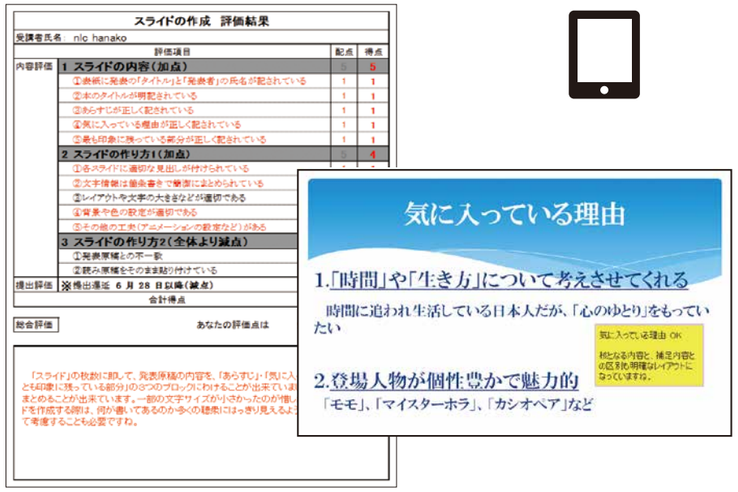
本プログラムは社会で活躍できる情報活用能力を身につけるための講座です。
情報リテラシーⅠはインターネットや情報サービスの特性を理解して、それらを的確に活用しながら他者とコミュニケーションしたり、問題を解決したりする力を身につけます。
情報リテラシーⅡは主にこれからの社会や産業、仕事のあり方を見据え、社会の中で活躍するために、ICT の基本的知識を理解し、データ収集・分析して的確に情報を発信する力を養います。

丁寧な解説と添削で”わかる”

「情報」が苦手な学生にも、飽きずにわかりやすい講義を展開します。また、受講生にとって身近な場面を設定した課題やレポート作成で実践力を身につけます。

■パソコンで・・・

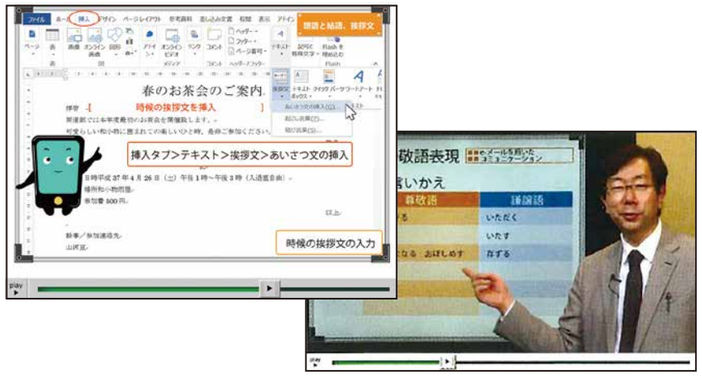
■タブレットで・・・



コンテンツ

■講義

アニメーションや動画によるわかりやすい解説。
少しの時間でも学習を進められるよう、各講義は短く分割されています。



■情報リテラシーⅠ INDEX

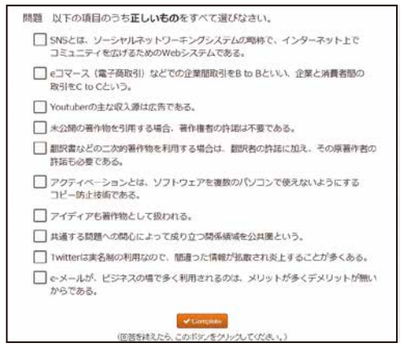
NO	講　座	単元末テスト	提出課題
プレ講義	はじめに（プレテスト）	-	-
1講	便利で楽しい情報サービス	○	-
2講	情報サービスに潜む危険性		-
3講	現代社会とコミュニケーション		-
4講	e-メールの仕組み	○	-
5講	e-メールを用いたコミュニケーション		○
6講	ICTを用いた情報収集	○	-
7講	的確な文章表現	○	-
8講	文書作成ソフトの使い方		○
9講	インターネットの仕組み	○	-
10講	クラウドと情報端末		-
11講	情報を活用した問題解決力	○	-
12講	企画書の作成		○
13講	進化する情報技術と社会	○	-
14講	情報化社会とプライバシー1		-
15講	情報化社会とプライバシー2		○
オプション	確認テスト	-	-
オプション	コンピュータでの情報の扱い	-	-

■情報リテラシーⅡ INDEX

NO	講　座	単元末テスト	提出課題
プレ講義	はじめに（プレテスト）	-	-
1講	プレゼンテーションの基礎	○	-
2講	プレゼンテーションソフトの使い方		-
3講	プレゼンテーションのスキルアップのポイント		○
4講	レビューを書いてみよう	○	-
5講	デジタルデータとは	○	-
6講	Web技術基礎	○	-
7講	HTMLを用いたWebサイト作成		○
8講	データ分析の基礎	○	-
9講	表計算ソフトを用いた情報収集と整理		-
10講	表計算ソフトを用いた情報分析		-
11講	様々な関数を用いたデータ分析	○	-
12講	表計算ソフトを用いた報告書の作成		○
13講	ICTを用いた発想法	○	-
14講	ICTと社会の可能性		-
15講	ICTを使った学びの可能性		○
オプション	確認テスト	-	-
オプション	コンピュータでの情報の扱い	-	-

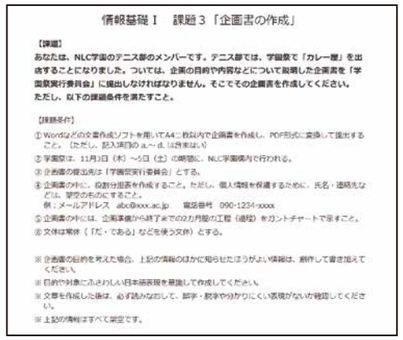
■単元末テスト

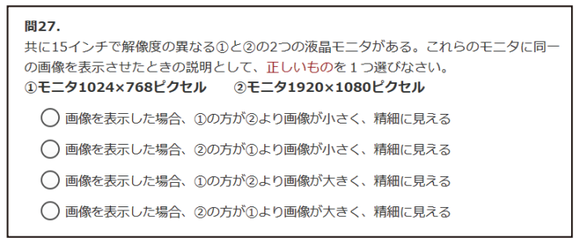
講義内容の理解度確認。
数パターンの問題がランダムに出題されます。
全問正解にチャレンジします。



■提出課題

課題やレポート提出で、学んだ知識を使える能力に養成。
課題やレポートは添削後学習者へフィードバックします。



■プレテスト / 確認テスト

学習前と学習後に 30 問の理解度テストを実施。講座終了後には、資格テストにも積極的にチャレンジしましょう。